

令和2年12月17日

生徒・保護者 各位

東筑紫学園高等学校
照曜館中学校
校長 五十棲 錠二

新型コロナウイルス感染症対策について（改定版）

新型コロナウイルス感染症につきましては日々状況が変化しており、学校としましても苦慮しているところです。本学では集団感染発生の対応経験も踏まえつつ、第3波抑制に本腰を入れて取り組んでまいります。

つきましては、感染予防と感染拡大防止の観点より、保護者の皆様におかれましては、改めて日頃から以下の点にご留意願いますようお願い申し上げます。

記

1. マスク着用の徹底

普段からマスク着用を心掛けてください。学内や公共交通機関等の車内はもちろんですが、屋外でも登下校中はマスクを着用してください。食事の際にマスクを外す場合は、会話をしないよう心掛け、食後は直ちにマスクを着用するなど、マスクを外す時間を必要最小限にしてください。

2. 手洗い（手指消毒）・うがいの励行

飛沫感染・接触感染を防ぐのに非常に有効な手段です。水やお湯でも構わないというのですが、手洗いは石鹼やアルコールの方が効果は高いので、極力利用することを推奨します。特に食事前・調理前には必ず実行してください。インフルエンザや風邪の予防にもなります。

3. 十分な睡眠と栄養補給

免疫力を高めるためには十分な睡眠、適度な運動やバランスのとれた食事を心掛けてください。油断は大敵です。特に既往症のある人は担当医師にあらかじめ相談してください。

4. こまめな換気

定期的な部屋の換気を心掛けてください。寒い季節へとなくなっていますが、暖房を入れたまま、防寒をしつつ、こまめに換気してください。

5. 人が多い場所（密）を避ける

学校は別として、不特定多数の人々が集まる繁華街やコンサート・集会等にはできるだけ行かないでください。公共交通機関では吊革や手すりでの感染を防ぐために手袋やポケットティッシュ等の用意もお勧めします。

6. 発熱等の風邪症状の時

熱がある場合には無理して登校せず、学校（担任）へ速やかに連絡していただき、まずは自宅で休養して外出は控えさせてください。「出席停止」の扱いと致します。医療機関を受診する場合は、発熱状況等をあらかじめ電話で伝え、指示を仰いでください。37.5度以上の発熱が続く場合、または強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）があり、感染が疑われる場合は、最寄りの保健所に電話で相談してください。

7. 日常的な検温の励行

当面は毎日検温を行い、学校より配布された健康観察シートへ忘れずに記入させてください。継続して検温結果及び健康状況の記録を残しておくことを習慣にしてください。

8. 他者への配慮

マスクをしていないときに人前で咳やくしゃみをする場合は、咳エチケットを守りましょう。

また、SNS等による不用意な情報発信は厳禁です。こういう場合の流言飛語は大きな危険性をはらんでおり、取り返しの付かない大変なことへと発展する可能性があります。互いに思いやりの気持ちを持ちましょう。

【 学内の消毒液やマスクについて 】

アルコール消毒液については最低限必要な場所には設置致します。マスクについては原則として生徒に配布することはできませんので各自で用意してください。